

とっとり観光ニュース2012年 11月号

1 国際まんが博、最終開催地米子でお会いしましょう

8月4日(土)の開幕以来、好評開催中の国際まんが博ですが、動く博覧会「とっとりまんがームワールド」は、鳥取市、倉吉市を経て、10月20日(土)米子市にオープンしています。

集大成となる最終開催地米子市のドリームワールドは、会期中に開催される「国際マンガサミット」「第二次 米子映画事変」などと合わせて、大いに盛り上がること間違いなし。

ところで、米子市といえば、春からずっとまんが王国を盛り上げてくれているお姫様「バードプリンセス」に出会える?! スポットがあるんです。

古事記ゆかりのスポットなど、鳥取県西部に点在するパワースポットを3D漫画で紹介している「だらず屋敷」は、米子市在住のイラストレーターで紙芝居作家の松村宏さんが制作を担当、中心市街地にあるので、JR米子駅からも歩いて約5分で立ち寄れます。しかも入場無料、写真撮影自由! だらず屋敷内のステージでは、バードプリンセスのシークレットライブが開催されたこともあり、その映像も館内でご覧いただけます。

月面にそそり立つ古代出雲大社の神殿を描いた大作「月面大社(げつめんおおやしろ)」や「だらず様」と魚がコラボした「天(あめ)の真名井(まない)」など、飛び出して見えるリアルタッチのコミックアートとともに写真撮影すれば色々なご利益があること間違いなし。どんなご利益があるかは、あなたが現地で確かめてくださいね。

[とっとりまんがドリームワールド(米子会場)]

■開催期間/10月20日(土)~11月11日(日) 9:30~18:00(最終受付 17:30)

■会場/ どりドラパーク米子市民体育館(米子市東山町106-4)

■入場料/無料

■問い合わせ先/鳥取県まんが王国官房電話 0857-26-7238

ホームページ <http://manga-tottori.jp/>

[国際マンガサミット鳥取大会]

■開催期間/11月7日(水)~11日(日) 10:00~18:00

■会場/米子コンベンションセンター(米子市末広町294)

■入場料/無料

■問い合わせ先/国際マンガサミット実施本部 電話 0859-31-9371

ホームページ <http://manga-tottori.jp/>

[第二次 米子映画事変]

■開催期間/11月1日(木)~11日(日) 10:00~20:00(企画ごとに異なります)

■会場/米子市中心市街地商店街エリア・米子市公会堂エリア

■問い合わせ先/米子映画事変実行委員会事務局ヨナゴフィルム

電話 0859-21-5281 ホームページ <http://www.yonago-eiga.com/>

[だらず屋敷]

■開催期間／3月3日（日）まで 10:00～18:00

■所在地・問い合わせ先／米子市道笑町1丁目28-1 電話 080-5756-8392

2 鳥取と島根2つの県をおトクに巡れるきっぷ！「山陰めぐりパス」を賢く使おう

「ほっと一息 あなたの旅山陰から」をテーマに、10月1日から山陰デスティネーションキャンペーン（以下、「山陰DC」）がスタートしました。JR西日本では、12月31日までの山陰DC開催期間中に、京阪神から鳥取・島根間を横断するのに便利でおトクにご利用いただける「山陰めぐりパス」を発売中です。

「山陰めぐりパス」は「京阪神エリア～山陰エリアまでの（1）「スーパーはくと」を利用した「智頭急行経由」、（2）新幹線・やくもを利用した「新幹線・伯備線」経由と、「山陰エリアの自由周遊区間内の特急・普通列車普通車自由席乗り放題」がセットになっていて、大阪市内発着でおとなお1人様10,000円（有効期間4日間）と大変おトクです！

例えば大阪駅から、ゆきは特急「スーパーはくと」で鳥取へ。山陰海岸ジオパークエリア内の鳥取砂丘や浦富海岸などで、雄大かつ繊細な大地の造形に目をみはり、白兔（はくと）神社など、古事記ゆかりのスポットを巡ってパワーをいただいたり、風情ある白壁の街並みを散策するもよし、あるいは中国地方最高峰の大山（だいせん）でアクティブに遊ぶもよし、街に沸く湯、川に沸く湯、海に沸く湯と個性あふれる温泉をめぐって遊び疲れた体を癒したりと、と楽しみ方はあなた次第。鳥取・島根の自由周遊区間は、特急・普通列車自由席が4日間乗り放題ですから、山陰をくまなく巡っていただくチャンスです。もちろん、妖怪のまち境港市へと誘う「JR境線」も自由周遊区間内ですので、お目当ての妖怪列車にも便利でおトクにご乗車いただけます。4日間の乗り放題で、山陰をたっぷり満喫してくださいね。かえりは伯備線経由の特急「やくも」と、岡山駅からは新幹線で帰途へ。

また、「山陰めぐりパス」を購入いただくと、引換所にてご当地グッズ（因州和紙あぶらとり紙（鳥取市）または縁結び箸（出雲市）のいずれかひとつ）をプレゼントするほか、現地施設の割引や駅レンタカーをキャンペーン価格でご利用いただけるなど嬉しい特典がいっぱいです！

「ゆき」と「かえり」は、違う経路を選択するなどの条件がありますので、下記のお申し込み先でご確認ください。

[山陰めぐりパス]

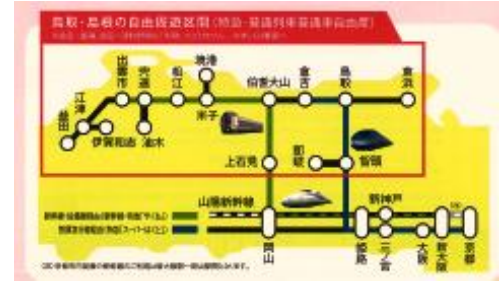
■発売期間／12月27日（木）まで（12月28日（金）出発分まで発売）

■利用期間／12月31日（月）まで

■価格／京都市内発着：10,500円、大阪市内発着：10,000円ほか
（大人お一人様あたりの料金です。こども料金は、大人の半額です）

■発売条件／

- ・お申し込みは2名以上から（同一行程に限る）で、出発日前日までの購入が必要です。
- ・購入時に、「ゆき」と「かえり」で、それぞれ山陰エリア着発のルートを選ぶ



↑ 赤枠内は自由周遊区間

京阪神から自由周遊区間までは、特急「スーパーはくと」を利用した智頭急行線経由、または、新幹線・特急「やくも」を利用した新幹線・伯備線経由のいずれかとなります。ゆき・かえりとも同じルートはご利用いただけません。（例えば、ゆき・かえりとも特急「スーパーはくと」を利用した智頭急行線経由はご利用できません。）

・自由周遊区間（山陰エリア）の特急列車・普通列車自由席が乗り降り自由

■お求め・問い合わせ先／出発地周辺のJR西日本の主な駅のみどりの窓口、主な旅行会社

ホームページ <http://tickets.jr-odekake.net/pamph/PT12000251/index.html>

3 遙かなまち 倉吉へは智頭急行線特急「スーパーはくと」が便利

便利でおトクにご利用いただけるフリーきっぷ「山陰めぐりパス」は、特急「スーパーはくと」にもご利用いただけますが、まんが王国とっとり出身の巨匠のひとり、谷ロジロー先生が、昭和30年代の倉吉を舞台に描いた作品「遙かな町へ」に登場し、主人公をふるさと倉吉市へと導いた列車が、この特急「スーパーはくと」なのです。

谷ロジロー先生の繊細な作品（カット）をポイント的に配した「スーパーはくと」のイラスト列車は好評運行中ですが、この列車、全座席のポケットに「遙かな町へ」のミニ冊子が配架されています。鳥取、倉吉へ向かう車窓から、のどかな田園風景を眺めながら、主人公さながらに懐かしくもゆったりとした時間の流れを感じてみられてはいかがでしょうか。

「遙かなまち 倉吉」を体感したいあなた、作品の続きが気になるあなたは、ぜひ作品の舞台倉吉市へ。こちらでは、コミック「遙かな町へ」を手に、漫画の世界を散策するまち歩きツアーが人気です。「赤瓦」、「白壁土蔵群」、昭和の時代のノスタルジックな看板がそのまま残るアーケード通りや細い路地など、どこか懐かしい空気を感じさせるまちなみを、コミックを片手にゆったりと散策しませんか。原作と同じ情景を探したり、細い路地であなただけの懐かしい景色を切り取ったり、おいしい食べ物を訪ねて寄り道するのもいいですね。あなただけのまち歩きをどうぞお楽しみください。

[遙かなまちへ倉吉探訪ツアー]

■実施期間／通年

■所要時間／約2時間（探索13箇所）

■料金／探訪アイテム 1セット 1,900円（セット内容：「遙かな町へ」コミック1冊、特製探訪マップ、ペン、観光パンフレット、赤瓦せんべい無料引換券）

■問い合わせ先／倉吉観光・MICE協会 電話 0858-24-5371

ツアーホームページ <http://www.apionet.or.jp/kankou/html/tour1.htm>

4 開運八社めぐり第三弾！巳年（みどし）の平成25年は？

今年も残すところあと2ヶ月となりました。大好評の「因幡伯耆國開運八社巡り（いなばほうきのくにかいうんはっしゃめぐり）」。来年は、企画第三弾となる「巳年 因幡伯耆國開運八社巡り」が登場です！平成25年の干支「巳」に因んだ神社として、弁財天「江嶋（えじま）神社」（若桜町）と開運八社を巡って、開運を祈願しませんか。



江嶋神社（若桜町）

鳥取県の旧伯耆国（現在の鳥取県中西部）は古来より良質の砂鉄が採れたことから「たたら文化」が隆盛した歴史を持っています。「金持（かもち）神社」（日野町）の名は良質な鉄が産出する地域、「金持」に由来するといわれ、「樂樂福（ささふく）神社」（日南町）の伝承によると「ささ」は砂鉄のこと、「ふく」は製鉄炉への送風の意味であると伝えられています。

こうした、たたら文化を今に伝える縁起の良い名前の神社八社と平成25年の干支巳年に因み、因幡誌に赤黒の蛇と蛙が棲むとの伝承も残る「江島神社」を参拝し、各神社設置の朱印を手拭いに押し、開運手ぬぐいを完成させます。旅の記念としてもお勧めですよ。

来たるべき新年の多幸を願う「初詣」に、開運手ぬぐいで運氣上昇を祈りましょう！

[開運神社]

巳年所縁／江嶋神社（若桜町三倉 429-138）… 弁財天を祀る（財宝神）

開運八社／福富（ふくどみ）神社（倉吉市福富 326）… 幸運と富貴を招く

福積（ふくづみ）神社（倉吉市福積 719）… 福が積み重なる

豊榮（とよさか）神社（琴浦町勝田 245）… 豊かさで繁栄を招く

富益（とみます）神社（米子市富益町 936）… 富貴が増す

金持（かもち）神社（日野町金持 74）… 金運上昇

福成（ふくなり）神社（日南町神戸上 2317）… 福に成る、成功祈願

福榮（ふくさかえ）神社（日南町神福 1247）… 幸運を呼び込み、繁栄を招く

樂樂福（ささふく）神社（日南町宮内 1101）… 楽しい生活と幸福を招く

[開運手ぬぐい]

■取扱期間／平成24年12月1日～平成25年12月31日

■取扱場所／鳥取県観光連盟、開運神社所在市町の観光協会、鳥取空港、米子鬼太郎空港ほか

■価格／1枚390円

■問い合わせ先／鳥取県観光連盟（鳥取市栄町 606）

電話 0857-39-2111 ホームページ <http://www.tottori-guide.jp>

5 お札の図柄になった神社 宇倍（うべ）神社

創建から1360年余、因幡一の宮神社として知られる宇倍神社は、古代から因幡の国の中心として栄えた鳥取市国府（こくふ）町にあります。「国府」という地名も奈良時代～鎌倉時代まで因幡の国の国府（役所）があったことに由来しています。

「古事記」の中で第十二代 景行天皇、成務天皇、仲哀天皇、応神天皇、仁徳天皇と五代の天皇に大臣としてお仕えされ、天皇の信任篤く、日本の統一に尽力されたといわれる武内宿禰命（たけのうちすくねのみこと）をご祭神としている宇倍神社は古事記ゆかりの地としても知られています。

また、明治32年、全国の神社の中で初めて、拝殿が紙幣の図柄となりました。おかねに御縁があり、商売繁昌、金運、財運のご利益があるとして全国からの参詣が絶えません。

また、武内宿禰命は、360余歳の長寿を全うされたことから、長寿のご利益もあるとされて



宇倍神社（鳥取市国府町）

います。宇倍神社本殿の後丘には、日本一長寿の神様の御昇天の地といわれる石があり、そこに双履を残して行方知れずとなったとされていることから双履石(そうりせき)とよばれています。

宇倍神社の周辺には、因幡の国を治めたお役所の跡「国指定史跡 因幡国庁跡」、万葉集の巻末を飾る大伴家持の一首「新しき 年の始めの初春の 今日降る雪の いや重け吉事」の歌碑、因幡地方の古代の歴史や文化を紹介するミュージアム「因幡万葉歴史館」などがあり、古代の息吹を感じていただくのにぴったりの地なのです。

ところで「因幡万葉歴史館」では、国際まんが博に合わせて、「里中満智子作品展 一愛のかたち、万葉のこころ一」を開催中。古事記編纂の勅が出された天武・持統期を描いた「天上の虹ー持統天皇物語ー」、「イラスト古典万葉集」など、里中満智子先生が多数発表している古代史や万葉集をテーマとした作品を中心に、代表作「アリエスの乙女たち」「あすなろ坂」などを含む作品約100点(複製原画)を展示しています。因幡国府の地で、いにしへのパワーをたっぷり感じていただき、さらには里中満智子先生の描く愛のかたち、万葉のこころもぜひご堪能ください。
[宇倍神社]

■所在地・問い合わせ先／鳥取市国府町宮ノ下 651 電話 0857-22-5025

■アクセス／JR鳥取駅から車で約10分

[因幡万葉歴史館]

■所在地・問い合わせ先／鳥取市国府町町屋 726 電話 0857-26-1780

ホームページ <http://www.tbz.or.jp/inaba-manyou/>

■アクセス／JR鳥取駅から車で約15分

[里中満智子作品展 一愛のかたち、万葉のこころ一]

■開催期間／11月25日(日)まで 9:00~17:00(最終入館16:30)

■会場・問い合わせ先／上記 因幡万葉歴史館(鳥取市国府町町屋726)

■入場料／500円(高校生以下、65歳以上は無料)

6 今シーズンも白銀の鳥取県スキー場へおいでください

10月中旬から11月上旬には、圧巻の紅葉絵巻で楽しませてくれる雄大かつ繊細な鳥取の大自然。冬を迎える鳥取には、冬しか味わえないアクティブな魅力がいっぱい。今年も白銀のスキー場で、ウィンタースポーツをお楽しみください。

ところで、19歳(1993年4月2日~1994年4月1日生まれの人)なら、リフト券が無料になるキャンペーン「雪マジ!19~SNOW MAGIC~」はご存知ですか。(株)リクルートライフ

スタイルが主催する、全国100以上のゲレンデで19歳のリフト券を無料にするキャンペーンで、次にご紹介する鳥取県内ゲレンデはいずれも参加ゲレンデ!!19歳だけ何回乗ってもリフト無料!スキー、スノボがタダで滑り放題!ご利用には「雪マジ!19」サイトでの事前会員登録が必要になりますのでご確認ください。(ホームページ <http://www.jalan.net/yukimaji19>)

■わかさ氷ノ山スキー場(八頭郡若桜町つく米)

自然の地形を活かした変化に富む5つのコースで、初心者から上級者まで楽しめるゲレンデです。



・スキー場開き／平成24年12月15日（土）（予定）

・問い合わせ先／若桜町観光協会 電話 0858 - 82 - 2237

ホームページ（わかさ氷ノ山スキー場）<http://www.hyounosen.or.jp/ski/ski.html>

■奥大山スキー場（日野郡江府町御机大平原）

雄大な景観をもつ大山南壁直下に広がるスキー場。変化に富む4つのコースで初心者から上級者まで楽しめるゲレンデです。

・スキー場開き／平成24年12月16日（日）（予定）

※スキー場開きイベントは休暇村奥大山 鏡ヶ成スキー場で行います。

・問い合わせ先／江府町観光協会 電話 0859-75-6007

ホームページ（奥大山スキー場）<http://www5.ocn.ne.jp/~okudai/>

■休暇村奥大山 鏡ヶ成スキー場（日野郡江府町御机字鏡ヶ成）

「休暇村奥大山」の目の前、標高920mに位置し、雄大な山々に囲まれてのスキー、スノーボードやクロスカントリーなどを楽しめるスキー場。12月中旬～4月上旬と西日本でも最長クラスといわれる期間滑走が可能です。

・スキー場開き／平成24年12月16日（日）（予定）

・問い合わせ先／江府町観光協会 電話 0859-75-6007

ホームページ（鏡ヶ成スキー場）<http://www.qkamura.or.jp/ski/daisen/>

■榊水高原スキー場（西伯郡伯耆町大内榊水高原）

大山国立公園の南側にあり晴れた日は日本海を望むダイビング気分でのスキーやスノーボードを楽しんでいただけます。ゲレンデは駐車場と隣接しており到着してから長々と歩くこともありません。また、夜景も絶品で米子の町の夜景を眺めながらのナイタースキーも好評です。

・スキー場開き／平成24年12月23日（日・祝）（予定）

・問い合わせ先／榊水フィールドステーション 電話 0859 - 52 - 2420

ホームページ（大山榊水高原）<http://www.masumizu.net/>

■だいせんホワイトリゾート（西伯郡大山町大山）

雄大な大山の斜面を利用したゲレンデは、西日本一の規模。“海に見えるゲレンデ”のテーマどおり、見下ろす斜面に弧を描く弓浜半島、日本海、中海、島根半島などパノラマの景色が広がります。

今季、ゲレンデの斜面にムービングベルト（動く歩道）を備えたお子様向けエリアや人工降雪機の設置など、誰でもいつでもスキーをお楽しみいただける準備が進んでいます。

・スキー場開き／平成24年12月21日（金）（予定）

※スキー場開きイベントは12月23日（日・祝）を予定しています。

・問い合わせ先／だいせんホワイトリゾート 電話 0859 - 52 - 2315

ホームページ（だいせんホワイトリゾート）<http://www.daisen-resort.jp/index.html>

■花見山スキー場（日野郡日南町神戸上）

ボーダーの間でも知られる西日本有数のロングコース（2,500m）や、最大斜度39度の上級者向けコースから最大斜度20度の初心者向けコースまで、バラエティに富んだ7コースを備え、幅広いユーザーに人気です。

・スキー場開き／平成24年12月中旬（予定）

・問い合わせ先／花見山観光株式会社 電話 0859-83-0456

ホームページ（花見山スキー場） <http://www.hanamiyama.co.jp/>

7 ～東京で食すふるさとの味～ 秋田鳥取まるごと！ハタハタまつり開催

脂ののった一夜干しをさっと焼いたり、煮付け、刺身、から揚げといろいろな楽しみ方ができる美味しいハタハタは、鳥取の家庭ではお馴染みの魚です。

このハタハタの西日本の主産地である鳥取県と東日本の主産地である秋田県が連携して、ハタハタをまるごと知っていただき、美味しく召し上がっていただくイベントをご案内します。

秋田県産ハタハタは11月～12月が漁期で、お腹が卵（ブリコ）でたっぷりふくらんでいます。これと野菜、豆腐、ハタハタで造った魚醤が入った「しょつつる鍋」が有名です。

一方、鳥取県産は9月～5月が漁期で、卵がないかわりにしっかりと脂がのっているのが特徴で、一夜干しや炙りなどで、ジューシーさを楽しむのが特にお勧めです。鳥取県産ハタハタは大きくなるほど脂ののりが高くなる傾向があり、全長20cm以上のハタハタには平均10%以上の脂質含有量があり鳥取県オリジナルのブランド商品「とろはた」として売り出し中です。

11月1日（木）からスタートする「秋田鳥取まるごと！ハタハタまつり」では、首都圏の飲食店で両県ハタハタを使った美味しい料理を期間限定で提供！秋田・鳥取の美味しいハタハタ料理を食べ比べていただけるチャンスです。

また、12月1日（土）、2日（日）の両日は、あなたの知らないハタハタの魅力をわかりやすくご紹介するPR展示やハタハタ料理の販売、伝統芸能の披露など、東西のハタハタ主産地の魅力をたっぷりお届けする「秋田鳥取うまいぞ！ハタハタフェスティバル」も同時開催。来て、見て、わかるハタハタの魅力をぜひご堪能ください。

[秋田鳥取うまいぞ！ハタハタフェスティバル]

■開催期日／12月1日（土）～2日（日）両日午前10時～午後4時

■開催場所／築地本願寺前広場（東京都中央区築地3丁目5-1）

■開催概要／ハタハタPRパネル展示、ハタハタ料理販売（網焼きしたとろはた一夜干し、ハタハタ丼）、伝統芸能披露（因幡の傘踊り、なまはげ郷神楽）、特産品販売など

[秋田鳥取まるごと！ハタハタまつり]

■開催期日／11月1日（木）～12月中旬（予定）※店舗により異なります

■開催場所／首都圏飲食店約43店舗（予定）

〈両県ハタハタが食べられる店舗〉

・帝国ホテル東京 ラ ブラスリー

（千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー地下1階、電話 03-3539-8073）

・笑龍 渋谷西武店

（渋谷区宇多川町21-1 西武百貨店A館8階、電話 050-5799-1278）

・笑龍 恵比寿店

（渋谷区恵比寿南1-8-10 MY恵比寿ビル2～3階、電話 050-5799-1277）



脂ののった「とろはた」一夜干し

- ・中国飯店 代官山花壇
(目黒区中目黒1-3-12 アーバンリゾート代官山3階、電話 050-5799-1279)
- ・TRATTORIA CHE PACCHIA (トラットリア ケ パッキア)
(港区麻布十番2-5-1 マニヴィアビル4F、電話 03-6438-1185)

〈鳥取県のハタハタが食べられる店舗〉

- ・稲田屋 (日本橋店(電話 03-3510-1718)他首都圏6店舗)
- ・炉端かば (新宿西口本店(電話 03-6304-5533)他首都圏8店舗)
- ・季節料理 さん昇 (渋谷区代官山町8-16、電話 03-6416-5980)

〈秋田県のハタハタが食べられる店舗〉

- ・秋田県アンテナショップ あきた美彩館 (電話 03-5447-1010) 他、約20店舗

■問い合わせ先／鳥取県東京本部 電話 03-5212-9077 (両イベントとも)

コラム 餅しゃぶ、なに味からいこうか迷ってしまう！！

遙かなまち倉吉市の白壁土蔵群では、お馴染みの名物「餅しゃぶ御膳」。季節を問わず人気とはいえ、やはり秋風が吹く頃となると、いよいよ鍋が恋しくなりますよね。

清水庵(せいすいあん)が創業100年以上の伝統の餅づくりを活かした「餅しゃぶ膳」。つきたてのとち、ゆず、ヨモギ、干しいたけ、いりごまなどの半干しした薄切り餅をしゃぶしゃぶでいただきます。お鍋のダシがふつふつと沸いたら、まずはお餅をしゃぶしゃぶ。ほんの10秒程度でとろ〜り柔らかくなったところを、おダシの旨味だけでどうぞお召しあがりください。



餅しゃぶ御膳 (写真はイメージです)

この餅しゃぶ、団体様には清水庵だけでなく、白壁土蔵群周辺の4つの旅館で昼食としてお召し上がりいただくことができます。しかもお宿は最大2時間ご利用いただけますので、美味しい餅しゃぶでお腹を満たした後は、荷物を置いてゆったりとまち歩きを楽しんでいただけますよ。

[清水庵]

■所在地／倉吉市堺町1丁目876、電話 0858-22-4759

[白壁土蔵群・赤瓦でいただく餅しゃぶ御膳(団体様)]

■会場／まきた旅館(倉吉市西仲町)、石井旅館(倉吉市堺町)

松風荘旅館(倉吉市瀬崎町)、松原旅館(倉吉市東町)

■人数／各旅館20～40名

■料金／餅しゃぶ御膳1,575円(税込)～、餅しゃぶ会席3,150円(税込)～

■お問い合わせ・ご予約先／(株)赤瓦まちなかスローライフ事業部 電話 0858-23-6666

編集・発行：鳥取県文化観光局観光政策課 電話 0857-26-7237 FAX 0857-26-8308 E-mail kankou@pref.tottori.jp
発行年月日：平成24年10月24日 県内外のマスコミ関係者の皆様に、地元の視点から県内観光スポットや関連イベント等を紹介します。この観光ニュースは、マスコミ等の皆様へ定期的にお届けし、記事等の参考にしていただけるように心掛けて作っています。しかしながら、紙面には限りがあります。不明なところなどは気軽にお問い合わせください。複製・転載可。(一部画像、文章を除く。)

―鳥取県観光情報はこちらから → <http://yokoso.pref.tottori.jp/>